正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位:円)

₹	W A di	24 F F	(単位:円)
科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
受取入会金			
受取入会金	0	0	0
受取会費			
受取地区会員会費	5,759,888	5,935,420	\triangle 175,532
受取個人会員会費	320,458	312,988	7,470
受取賛助会員会費	110,000	110,000	0
受取会費計	6,190,346	6,358,408	△ 168,062
事業収益			
受取教育研修会費	458,806	0	458,806
受取会誌等頒布	26,877	27,949	△ 1,072
受取広告料	395,092	384,215	10,877
受取保険料集金事務費	167,675	167,655	20
事業収益計	1,048,450	579,819	468,631
雑収益			
受取利息	148	137	11
雑収益	1,994,420	78,340	1,916,080
雑収益計	1,994,568	78,477	1,916,091
経常収益計	9,233,364	7,016,704	2,216,660
(2)経常費用			
事業費			
給料手当	721,409	644,744	76,665
賞与	154,665	151,620	3,045
退職給付費用	64,890	60,742	4,148
福利厚生費	139,509	130,004	9,505
旅費交通費	161,442	12,696	148,746
通信運搬費	202,172	187,400	14,772
事務機器賃借料	117,937	151,941	△ 34,004
消耗品費	172,342	83,605	88,737
制作費	1,023,825	766,975	256,850
印刷製本費	71,776	45,978	25,798
会場費	440,878	0	440,878
借室料	741,551	748,675	\triangle 7,124
会議費	22,200	35,972	△ 13,772
委託費	105,976	130,994	△ 25,018
維費	57,213	44,292	12,921
事業費計	4,197,785	3,195,638	1,002,147

科目	当年度	前年度	増 減
管理費			
給料手当	309,175	276,319	32,856
賞与	66,285	64,980	1,305
退職給付費用	27,810	26,033	1,777
福利厚生費	59,789	55,716	4,073
会議費	3,210,264	571,786	2,638,478
旅費交通費	62,295	3,466	58,829
通信運搬費	31,687	29,463	2,224
事務機器賃借料	50,544	65,118	△ 14,574
消耗品費	73,861	35,556	38,305
印刷製本費	30,761	19,705	11,056
借室料	317,807	320,861	△ 3,054
租税公課	42,000	42,200	△ 200
涉外費	508,265	1,850	506,415
諸会費	144,873	144,929	△ 56
委託費	401,500	346,500	55,000
雑費	116,000	80,100	35,900
管理費計	5,452,916	2,084,582	3,368,334
経常費用計	9,650,701	5,280,220	4,370,481
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 417,337	1,736,484	△ 2,153,821
当期経常増減額	△ 417,337	1,736,484	△ 2,153,821
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 417,337	1,736,484	△ 2,153,821
法人税、住民税及び事業税	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 487,337	1,666,484	△ 2,153,821
一般正味財産期首残高	14,300,509	12,634,025	1,666,484
一般正味財産期末残高	13,813,172	14,300,509	△ 487,337
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	13,813,172	14,300,509	△ 487,337

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 退職給付引当金の計上基準 従業員の退職給付に備えるため、当期末における自己都合要支給額を計上 している。ただし、該当従業員が一般社団法人東京駐車協会と兼務している ときは、当該従業員の従事割合(25%)相当額を計上している。
- (2) 消費税等の会計処理 消費税の会計処理は、税込経理によっている。

<u>附属明細書</u>

1. 重要な固定資産の明細 該当なし

2. 引当金の明細

(単位:円)

(+\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\						
 科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	
	別目/文同		目的使用	その他	別 小 次 同	
退職給付引当金	765,325	92,700	0	0	858,025	